



“持続可能な養老のまちづくり”

近年、排出されるごみの量が増えています。ごみの量を減らすために自分のできることから始めましょう。日本全体の生ごみは1年間で1,713万トンです。その内、再生利用されているのは376万トンで約21%です。

生活と環境を考える会では、現在町内の20地区で、ボカシ※作りをしています。皆さまもこのボカシを利用して生ごみを堆肥化し、家庭菜園や花壇作りに活用して一緒に楽しみましょう。

※ボカシとは、米ぬかなどの有機肥料に土や籾殻を加えて発酵させたものです。



EMボカシの効力

- ①生ごみなどの有機物の分解
- ②土壌微生物の活性化
- ③作物の活性化
- ④汚水の浄化

～お知らせ～

＜ごみを出さない環境学習会＞

ごみを減量するためにできることの展示など環境学習会を開催します。

また、実りの秋を迎え、会員の日々の実践の成果である生ごみ堆肥で栽培した野菜や苗などの販売もおこないます。

開催日時 11月6日(日) 10時から12時まで

開催場所 町中央公民館 中ホールと研修室

内 容

＜環境学習会＞

～ごみを減量するためにできること～ 展示および質問にお答えします

＜販 売＞

生ごみ堆肥で育てた野菜、EMボカシ、EM石けんなど

もったいないバザー(日用品、衣服、食器)

※エコバッグを持参ください。

＜回 収＞

植物性の廃油 ※入っていた容器に入れてきてください

※事前に申し込みをお願いします。 申込先 生活と環境を考える会 ☎32-2386

※新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、参加前の検温やマスクの着用にご協力ください。

また、体調が良くない場合は参加をご遠慮ください。

問 生活と環境を考える会 ☎32-2386
住民環境課 ☎32-1104